

# シンポジウム

## 「建築基礎・地盤に関する研究開発の推進をめざして」

### ■趣旨

平成28年熊本地震をはじめ近年の大地震時において、基礎や地盤に関連する建築物の被害が発生しており、建築基礎・地盤については、我が国の建築物の安全性の向上や災害時の機能確保などの社会的な目標を実現していくために取り組むべき技術的課題が数多く存することから、その解決に向けた研究開発の一層の推進が期待されています。この期待に応えるためには、産学官が連携して「建築基礎・地盤に関する研究開発」についてより強力に、かつ、中長期的な視点をもった取り組みを展開していく必要があります。

本シンポジウムは、「建築基礎・地盤に関する研究開発」の推進に向けて、今後より積極的に取り組んでいくためのスタートの場として、産学官のそれぞれの立場の専門家からの話題提供をお願いし、会場の参加者と一緒になって、現状と課題、さらには今後の進むべき方向について、共通認識の醸成を図り、研究開発推進に向けた気運を高め、建築研究開発コンソーシアムにおける研究等につなげることを目的としています。

### ■開催概要

日時：2017年11月2日（木曜日）13時～17時（開場：12時30分）  
会場：すまい・るホール（東京都文京区後楽1-4-10 住宅金融支援機構1階）  
定員：250名  
対象：建築・住宅関連分野の企業、団体、関係機関、専門家等  
参加費：無料

### ■申込み方法

・申込み必要項目を明記のうえ  
申込み受付先に送付ください。

#### (1) 申込み必要項目

- ①お名前
- ②所属社名、団体名
- ③部署名と役職
- ④連絡先の電話番号
- ⑤E-mailアドレス

#### (2) 申込み受付先

sinpo@conso.jp

#### (3) 申込み締め切り

2017年10月20日（金）

※お申込を終了しました。

### ■案内図



### ■問い合わせ先：建築研究開発コンソーシアム

E-mail：sinpo@conso.jp HP：www.conso.jp

電話：03-6219-7127 担当：倉片・中村

主催：建築研究開発コンソーシアム、（国研）建築研究所

共催：（一社）日本建設業連合会、（一社）住宅生産団体連合会、（一社）日本建築構造技術者協会、  
（一社）全国地質調査業協会連合会、（一社）コンクリートパイル建設技術協会

後援：国土交通省、（一財）日本建築防災協会、（一社）日本建築学会、（公社）地盤工学会、  
（公社）日本地震工学会、（一社）鋼管杭・鋼矢板技術協会、（一社）日本基礎建設協会、  
（公社）日本材料学会、（一社）日本建築協会、（一社）レジリエンスジャパン推進協議会、  
（一社）新都市ハウジング協会、（公社）全国宅地擁壁技術協会

開場:12時30分

## プログラム

1.開会	主催者挨拶	建築研究開発コンソーシアム会長	村上 周三	13:00
	来賓ご挨拶	国土交通省住宅局長	伊藤 明子氏	
2.問題提起	レジリエントな社会をめざして—今こそ求められる 「建築基礎・地盤研究開発」の新たな展開			13:10
		一般社団法人日本建築学会前会長	中島 正愛氏	
3.基調講演	①東北地方太平洋沖地震による杭被害の メカニズム分析と今後の展望			13:25
		千葉大学名誉教授	中井 正一氏	
	②地震被害に見る建築基礎・地盤の課題			
		東京工業大学名誉教授	時松 孝次氏	
休憩				14:25
4.話題提供				14:40
(1)地盤調査の立場から	一般社団法人 全国地質調査業協会連合会		秋山 泰久氏	
(2)地盤改良の立場から	一般財団法人 ベターリビング		二木 幹夫氏	
(3)設計者の立場から	一般社団法人 日本建築構造技術者協会		柏俣 明子氏	
(4)基礎杭の立場から	一般社団法人 コンクリートパイル建設技術協会		小椋 仁志氏	
(5)建設業の立場から	一般社団法人 日本建設業連合会		青木 雅路氏	
(6)住宅メーカーの立場から	一般社団法人 住宅生産団体連合会		伊集院 博氏	
(7)公的研究機関の立場から	国立研究開発法人 建築研究所		新井 洋氏	
5.今後の進め方	建築研究開発コンソーシアム 建築基礎・地盤研究開発推進PTリーダー		越海 興一	16:10
6.質疑応答	話題提供者			16:25
7.閉会	主催者挨拶	国立研究開発法人建築研究所理事長 建築研究開発コンソーシアム副会長	緑川 光正	16:55

※(一社)日本建築構造技術者協会のJSCA建築構造士登録更新のための評価点対象講習会です。  
詳細はJSCAのHP(<http://www.jsca.or.jp>)の「会員ページ」内のお知らせを参照してください。

※(公財)建築技術教育普及センターの認定講座です。参加当日受付にて、CPD出席者名簿にIDを含め記入ください。